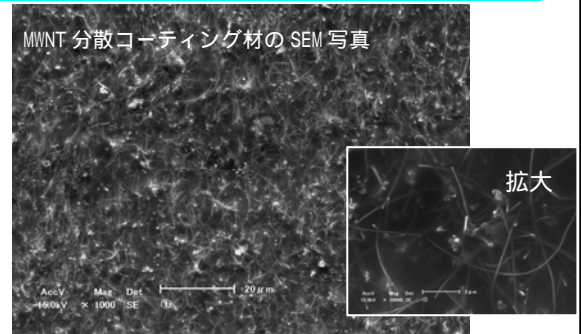


カーボンナノチューブ分散 導電コーティング剤

カーボンナノチューブ (CNT) の基本性能

種類多層カーボンナノチューブ (MWNT)
 繊維径40 - 80nm (SEM)
 繊維長数~数十 μ m (SEM)
 粉体電気抵抗率 ...0.004 (圧縮法)



コーティング剤の特徴 少量の添加で、高い導電性を発現する。

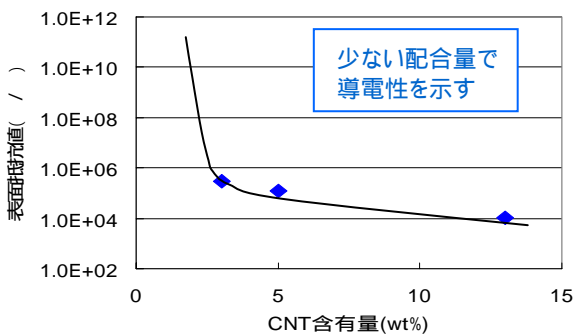


図1. CNT配合量と表面抵抗値の関係

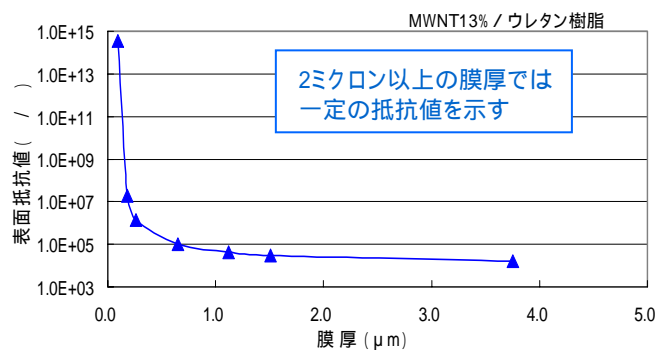


図2. 膜厚と表面抵抗値の関係

コーティング剤の特徴 導電性と透明性の両立が可能である。

透明性を出せる

透明テストピースへの塗工例

塗工前
 基材: ポリカーボネート
 10^{14} / 以上

塗工後
 基材: ポリカーボネート
 10^9 /

基材色を活かせる

カラーテストピースへの塗工例

塗工前
 10^{14} / 以上

塗工後
 10^6 /

用途 ICトレイ、導電性シート、導電性フィルム、他

お客様のニーズに合わせ、開発致します。

ナノカーボンテクノロジーズ社製カーボンナノチューブを使用